

温泉病院だより⑩

発行：医療法人 協和会 協立温泉病院
 編集：協立温泉病院 広報委員会
 医療法人協和会
協立温泉病院
 Kyoritu Onsen Hospital
 川西市平野1丁目39番1号
 ホームページアドレス
 WWW.kyowakai.com

『**第一回地域健康講座を
開催しました!**』

「予防医療」が重要視されている昨今、地域に住んでおられる皆様の健康づくりをお手伝いさせていただきたく取り組みとして、地域健康講座を開催する事となりました。第一回は平成十七年七月九日に「褥瘡」をテーマに行いました。当日は外部より患者様やご家族様、医師、訪問看護師、ケアマネージャー、ヘルパーの方々、約四十名にお集まりいただきました。

内容を簡単に紹介させていただきますと当院長より挨拶の後、担当医師からは褥瘡ができる要因・過程などのメカニズムや治療法について説明をいたしました。次に看護部褥瘡防止チームからは褥瘡を予防するにはどうしたら良いかというポイントを実際にベッドや車椅子等を使って実技を行いました。

また栄養士からは褥瘡になりにくくする為の栄養摂取の仕方、どつという食材を摂れば良いか等を説明させていただきました。以上一時間の講座でしたが参加して下さった皆様は熱心に耳を傾けて下さり、また質疑応答でも時間が足りないほど活発に質問をして下さいました。アンケートをとらせていただいた結果からも皆様の健康に対する関心の深さを改めて感じる事ができた第一回目となりご参加いただいた皆様には深く感謝申し上げます。今後も回を重ね、少しでも地域の皆様の健康づくりに、そしてご要望にお応えできるように様々なテーマを計画していきたいと思っておりますので、皆様のご参加をお待ちしております。

尚、この地域健康講座は「地域医療福祉相談室」が担当いたしました。ご意見・ご要望がございましたら、ご遠慮なく「地域医療福祉相談室」へお願いいたします。次回、第二回目の地域健康講座は十一月五日に予定しております。詳細は次ページをご覧ください。

地域医療福祉相談室 大上 由里子



「患者様の権利」に関する宣言

- 平等で適切な医療を受ける権利**
患者様には、差別される事なく適切な医療を受ける権利があります。
- 自己決定の権利**
患者様には、十分な説明のもと医療行為を選択・拒否する権利があります。
- 情報を知る権利**
患者様には、医療に関する情報を知る権利があります。
- 秘密保持を得る権利**
患者様には、医療従事者が知り得た全てのプライバシーを守られる権利があります。
- 尊厳を得る権利**
患者様には、いかなる時にも尊厳をもって扱われる権利があります。

看護部の理念

豊かな心 心の看護

看護部の方針

看護職者としての専門的技術、知識を駆使した
 質の高い看護を提供する。
 私達はこの使命をもって患者様との信頼関係を
 築き、人間性を尊重すると共に、関係部署、地
 域との連携を深めて安心と満足を提供する。

病院理念

愛と信頼で築く医療

基本姿勢

私たちは、こころがふれあう温かい医療
 を提供いたします。
 私たちは、患者様の選択に基づく医療に
 努めます。
 私たちは、専門知識の修得と技能向上に
 励みます。

**阪神北圏域
リハビリテーション
研修会開催**

去る、八月二十日（土）アステホールにおいて第一回阪神北圏域リハビリテーション支援センター主催の研修会を開催しました。

今回は「介護に役立つ脳卒中片麻痺のみかた」をテーマに当温泉病院リハビリテーション部門の理学療法士・作業療法士・言語聴覚士を講師に招き、それぞれの立場から研修会を行いました。
看護師、介護員など現職者を中心に約三百名の参加者を得、熱気にあふれた研修会で盛り上がりました。



今回の研修会を企画するにあたり、日ごろ看護や介護の現場で接する事が多い「脳卒中片麻痺患者さんが抱える障害」をどのように捉え、また残存能力をどのように活用し機能アップにつなげていくかを研修目標にしました。快く講師を受けて頂きました理学療法士・作業療法士・言語聴覚士の方々、資料づくりに協力下さいました当院リハビリテーション科スタッフの皆さんに感謝致します。

ご意見箱

協立温泉病院では、病院ご利用の皆様へのサービス向上の目的で「ご意見箱」を各階に設けています。患者様及びご家族様の、ご意見・ご要望を遠慮なくお聞かせ下さい。平成17年5月1日から平成17年9月末日までにお寄せ頂きましたご意見の一部を、ご紹介させていただきます。

☆ ご意見 その一
患者用病衣のトレーナーに色あせや首まわりの伸びが見られる。改善を。

★ お答え
ご指摘のとおり、劣化が目立っておりました。すぐに業者に依頼し、交換いたしました。

☆ ご意見 その二
「トイレの非常用のボタンがわかりにくい。はっきりした表示にしてください」

★ お答え
確認をいたしましたら確かに表示が見難く分かりにくかったため、文字や矢印で分かりやすく改善いたしました。

☆ ご意見 その三
「2F、3Fの患者は1Fリハビリに通うのに専用エレベーター（10時頃）になると待ち時間が多い。同じエレベーターを専用とするなら、別のエレベーターにすれば、待つ身の辛さは特に患者は長く感じるものです。ご一考を。」

★ お答え
以前からエレベーターの待ち時間に関しては何度か御意見を頂戴しており、当院では専任エレベーター係りを置く等、の対応をいたしておりますが未だご迷惑をおかけしていることをお詫び申し上げます。院内の業務改善委員会へ依頼をし、業務専用のエレベーターの利用や他に改善の余地がないか検討中です。もうしばらくご辛抱のほど宜しくお願い申し上げます。

【貴重なご意見、誠にありがとうございました。】

接遇アンケート調査報告

先月実施しました「接遇アンケート調査」にご協力とご理解を頂き、誠にありがとうございました。患者様ならびにご家族様より頂戴しました貴重なご意見を日々の業務に生かし、「よりよい病院づくり」の一助にさせていただきます。

ご協力ありがとうございました



ところで、阪神北圏域リハビリテーション支援センターは四市一町（伊丹市・宝塚市・三田市・川西市そして猪名川町）で組織され、兵庫県地域医療福祉推進事業を中心に活動しています。
発足当初から三田市民病院が窓口になり、研修会と事例検討会の二本柱で活動しています。当院は川西・猪名川地区の支援窓口として位置付けられ、特にリハビリテーション医療の中核病院として今後も多職種者の資質の向上と地域リハビリテーションの活性化に努めて行きたいと思っております。

理学療法科 中 塾 勲

温泉病院夏祭り

八月四日（金）午後一時三十分から三時の間、温泉病院恒例の患者サービス関連の夏祭りが、盛大に行われました。



【編集後記】

当院をご利用頂いております、患者様及びご家族様、並びに地域にお住まいの皆様は協立温泉病院を知って頂きたいと思っております。「温泉病院だより」を、年三回発行しております。

国外ニュースでは、アメリカ南西部を襲ったハリケーン「カトリーナ」により、数千万人の人達が大きな被害を受けました。国内ニュースは、郵政民営化法案が参議院で否決され、衆議院解散となりました。

九月十一日、衆議院議員の総選挙が行われ、結果は自由民主党の圧勝でした。今回は、「第一回地域健康講座」の実施について及び「病院理念」を一面に、掲載しました。

八月四日に行われた夏祭りの風景・八月二十日、阪神北圏域リハビリテーション主催の技術研修会を担任実施した概要・接遇向上委員会が実施した、アンケート結果を、二面にそれぞれ掲載し「温泉病院だより」第十号を発行いたしました。

なお、「温泉病院だより」の記事につきまして、ご感想・ご要望等、ご意見をお寄せ下さい。次号、編集業務の参考とさせていただきます。

平成十七年十月 編集長

～地域健康講座のお知らせ～
第二回テーマ『インフルエンザ』
冬季に流行する、インフルエンザの予防について健康講座を開催します。是非ご参加下さいませ。
平成17年11月5日（土）
AM10:00～11:00
協立温泉病院 新館6F会議室